



# 清高同窓會報

題字 故・竹内 宏 (中21回生)

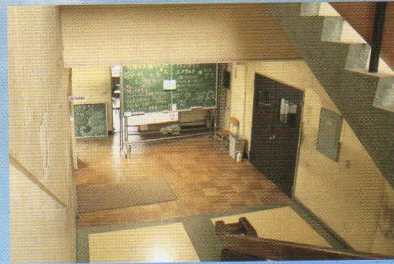
思い出の「第2棟」、  
永い間お疲れ様でした。  
そして、ありがとうございます！



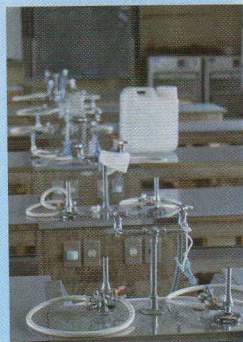
視聴覚室



美術室前



東階段2階



第一化学室



西階段1階



昭和44年度に第2棟が完成し、築53年経過しており、耐震不足と老朽化のため、新特別教室棟を建築することになりました。  
53年もの間、東高生を温かく見守って来てくれました。 撮影:写真部

発行 / 清水東高等学校同窓会

〒424-8560 静岡市清水区秋吉町 5-10 TEL 090-6359-8084 (金曜日午前中) FAX 054-366-7685

HP <http://shimizu-higashi.com>

編集 / 「清高同窓会報」編集委員会

印刷 / 株式会社ニシガイ

同窓会HP



# 令和5年度 創立100周年



## 100周年目前、 結束を！

同窓会会長

中澤 通訓 (高15回生)

屋外で2メートル以上の距離がなくても会話がなければマスクは不用。2歳以上の未就学児のマスク着用は一律に求めない(厚生労働省)。運動時には、熱中症予防が主体でマスク不用(文部科学省)。新型コロナウイルス禍は、世界的感染パンデミックとなり、3年目に突入。ワクチン接種をはじめ、国をあげての対策もあって、ここに来て、ようやく小康状態。飲食業の夜間営業自粛要請なども解除され、少しずつだが以前の生活に戻りつつある。

しかし油断は禁物である。同窓会懇親会は、100周年を控えた前年でもあり、やむなく3年連続の中止決定となった。心配のない状態での開催に学年幹事の奮闘に期待をしたい。令和の年号と同時に実行委員会がスタート。式典、事業、募金規模等細部にわたって検討を進め、今年に入ってから、次の100年に何が残せるかと月2回のペースで、熱の入った委員会を開催中。少子化の中において、私学の台頭もあり、公立高校の特異化、優位性が求められています。在校生が「文武両道」をモットーに励んでほしいと願い、創立100周年を期して同窓会は、強固な結束でバックアップをしたいものである。



## 創立百年目の 清水東高校において

静岡県立清水東高等学校

校長 寺島 明彦

20年ぶりの清水東高校での勤務も1年が経過いたしました。新型コロナウイルスへの対応のために多くの活動が制約される中でも、生徒たちは学習や部活動に精一杯取り組んでいます。そのような姿を皆様にも直接見ていただきたいと思うのですが、それがなかなか許されないことを本当に残念に思います。

学校では校舎第2棟の建替え工事が本格化しています。リニューアルされた現在の第1棟につながる4階建ての新しい校舎の建築が着々と進んでいます。卒業式や高校入試が続く時期にも、学校行事の合間に大型重機による作業が続いていました。私のような素人が見ても、すぐに分かるほど深くまで掘削が行われ、堅牢な基礎が固められていました。この基礎部分は校舎が完成すればその様子は見ることはできなくなります。しかし、これから長い間にわたって建物の全体を支える大切な要の部分です。それを見ながら、これからどのような工程で新しい校舎が立ち上がっていくのを楽しみにしています。

同窓生の皆様方に続く、現在の清高生たち育てるために、私たち教職員が何をすべきかを再確認し、学校全体で共有し、ひとりひとりの生徒の目標実現のため、教職員一同、全力を尽くしていきます。百年の伝統の中で培われてきた清水東高校の校風を私たちは受け継ぎ、今後も、「金剛の意志」により、身体を鍛え、人徳を磨き、知性を身に付けた人材を本校は育成いたします。

同窓生の皆様方には、引き続きの御支援をお願い申し上げます。



## 2022清水東高校 同窓会懇親会中止のお知らせ

本年11月5日にホテルグランヒルズ静岡で開催を予定していました同窓会懇親会ですが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、昨年に引き続き中止することになりました。

昨年より高40回生同窓会幹事により準備を進めてまいりましたが、以下の理由により6月10日の代議員総会にて最終決断がなされた次第です。

- ① まん延防止等重点措置や緊急事態宣言が出た場合、会場キャンセル料の負担、収入済みの会費や協賛金の返還を考えると、前年度繰越金ではまかないきれない可能性がある。
- ② 感染の心配から、参加者や協賛金が思うように集まらない可能性がある。

大変残念ではありますが、ご承知おきください。

なお、来年は100周年でもありますので必ず実行したいと願っております。引き続き高40回生が幹事を務めます。よろしく願いいたします。

同窓会長 中澤 通訓

# 同窓会支部だより



関東地区 2022年6月18日(土)

「清高生の皆、ニューノーマルだもんで、オンラインするしかねーら」

天野 良彦 (高37回生)

昨年に続き、恵比寿「スタジオクロス」よりオンライン形式にて開催しました。海外も含め全国から95名の同窓生が参加されました。

総会では、大川直治(高25回生)会長が退任され、新しく杉本信策(高28回生)が、採決の末、第6代会長に就任しました。

本年度の講演は、

奈良先端科学技術大学院大学教授 池田和司(高37回生)

「AIはヒトを追い越せるか。AIの仕組みと限界」

AIの仕組みを分りやすく解説頂きました。現役清高生からオンラインで質問もありました。

寺島校長と中澤同窓会長のご挨拶に加え、今年Jリーグチェアマンに就任された野々村芳和(高43回生)よりビデオメッセージを頂きました。その後、年代別にグループ分けをして交流会を行いました。



スタジオ内



司会者：榛葉 勇一、小林 以津子  
(共に高37回生)



会長引き継ぎ  
大川会長⇒杉本新会長



連歌斉唱 スタジオ内写真  
エールは、佐藤壮彦(高37回生)

## 講演

『AIはヒトを追い越せるか。AIの仕組みと限界』

奈良先端科学技術大学院大学教授 池田 和司さん (高37回生)



同窓会時のスクリーンショット

### ●連絡先

清水東高関東地区同窓会 中川事務局長  
Mail : info@kiyoko-kanto.jp

## 北海道支部

初!オンライン同窓会 山梨 夏水(高65回生)

2020年は新型コロナの影響で皆さまにお会いできず、残念に思っておりました。しかし、2021年は初めての試みとしてzoomによる北海道支部オンライン同窓会が開かれました。同年に北大に入学された林さんを含めた7名の同窓生が参加することができました。試行錯誤しながらでしたが、スクリーンショットで集合写真を撮影し、2時間ほど楽しくお話しをすることができました。今年は新たに7名も北海道に進学された方がいると伺っております。徐々に状況が落ち着いて、今年こそ皆さまと直接お会いできる機会があることを楽しみにしております。(個人的には、同窓生の皆さまとコンサドレー札幌の応援に行くことができる日を心待ちにしております!)



### ●連絡先

北海道支部 宮坂瑞穂  
FAX : 011-231-0058  
mail : hiro.miyasaka@nifty.com ▶



# 清水東高校は2023年に創立100周年を迎えます!



在校生のデザインを元に製作された「シンボルマーク」。現在、印刷物の多くに印され、学校祭のポスターにも使われました。スクールカラーは「エンジ色」なんです。

## 実行委員長挨拶



創立100周年記念事業  
実行委員長(高23回生)

社本 一宏

## 『百世不朽』 中庭の石碑より

わが母校は記念すべき創立100周年を2023年に迎えることとなります。

1923年11月(大正12年)『静岡県立庵原中学校』として創立しその後は『県立清水中学校』『県立清水第一高等学校』となり1949年に現在の校名『静岡県立清水東高等学校』と改称してまいりました。

100年という歴史を刻む事が出来るのも多くの卒業生が多方面で活躍し名声を挙げていただいている事、各運動部・文化部の全国大会での活躍そしてSSHも18年連続指定を受けている事、まさしく校是である『文武両道』を貫いている素晴らしい歴史のある学校であることを誇りに思っております。

この100周年に出会う事のできる喜びと同時に実行委員長としての責任の重大さも痛感しております。

この100周年を迎えるにあたり実行委員会は2019年より新33~37回代議員を中心に活動を進めておりますが発足直後よりコロナ禍において制限がある中で、粛々と計画を進めております。

100周年記念事業として「記念式典」「記念事業」そして「記念誌」を企画しております。

- ① **記念式典**  
2023年10月28日(土) 清水マリナートにて記念講演会および記念演奏会
- ② **記念事業**  
新校舎完成に伴う学校設備・環境整備工事の寄付
- ③ **記念誌**  
学校創設からの100年の歴史、記念事業、記念式典、記念誌には寄付を頂いた個人・事業所名の掲載等を予定

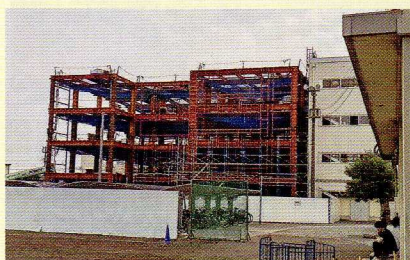
各事業の詳細につきましては次頁以降各部会にて説明をさせていただきます。これらの事業を実行するためには多額の資金が必要であり同窓生をはじめ、各企業・団体からの寄付金に頼るしかございません。

寄付金徴収方法の詳細につきましてはこの同窓会報の8ページにてご説明をさせていただきます。

皆様のお力で是非100周年を盛大にお祝いするとともに、これからの100年も母校の立派な功績が続くためのスタート年といたしたくよろしくお願い申し上げます。



新校舎完成予想パース



新校舎現在状況

# これからの100年のため 清水東でよかったと思える事業活動を進めています

## 総務部会



母校が創立100周年をむかえます。同じ学び舎で育ったものとしては、やはり喜ばしいこと。この記念すべき時に、「東高生」らしく祝いたい。多くの同窓生に知っていただき、関わっていただくための活動をご紹介します。

総務部会長（高33回生） 土橋貴子

## LINE公式アカウントやHPで 情報発信していきます

100周年事業の進捗状況や寄付のご案内、目標額までの達成状況など、リアルタイムに紹介していきます。

「母校の100周年を知らなかった!」という同窓生がひとりでも少なくなるように、広くお知らせいただければ幸いです。



清水東高同窓会のHPは  
こちらからどうぞ

LINE公式アカウントQRコード  
LINEの友だち追加から読み  
取ってください。

## Daiichi-TVで CMを放送します

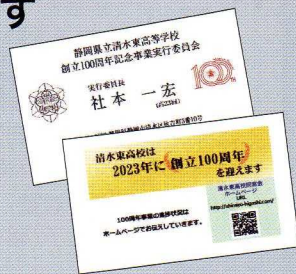
伝統校の誇りと現在の様子を伝え、未来へつなぐCMを制作! ご期待ください。

放送時間等詳しいことはLINE公式アカウントでご案内していきます。

## 多くの企業を訪問します

同窓生が経営されている、在籍されている企業にこだわらず、名刺を持ったメンバーが企業訪問に伺わせていただきます。

お時間をいただけたら幸いです。



現在、制作への準備をすすめています。



従来の車からもよく見える西側のフェンスに掲出されています。

## 事業部会



事業部会では、記念式典・記念事業を形にすべく企画を進めています。現在調整中の部分も多いため、ここではまだ公にできないこともあるのですが、およそのアウトラインは固まってきています。

あとは、みなさまからの寄付で予算を確保して事業を具体化していきたいと考えています。100周年を楽しく、心に残るものにすべく頑張っていきますので、よろしくお祈りします。

事業部会長（高35回生） 大川美代子

## 記念式典

2023年10月28日(土) 午後

会場：静岡市清水文化会館「マリナート」

在校生はじめ本校関係者のみなさまと、100周年の歴史の重みを共有し、共にお祝いしましょう。

記念講演会、記念演奏会を計画、講師・演者に関しては、東高に縁のある方を予定しています。

### [参加者(予定)]

ご来賓、先生、県内学校関係者、同窓生、在校生

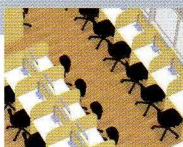


## 記念事業

在校生の未来のために ※寄付の集まり状況に応じて実施範囲の決定を致します

### 企画①

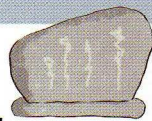
寄付目標 **500万円**



- 新校舎「自習室」：自習机(前面と側面にパーテーション付)・椅子の購入・設置。
- 新校舎「自習管理室」：備品(事務机と椅子・会議机と椅子・棚・書庫など)の購入・設置。

### 企画②

寄付目標 **2200万円**



- 100周年記念碑の作成・設置。
- 正門まわりと駐車場と正面玄関までのエリアを整備、外構工事。

### 企画③

寄付目標 **2400万円**



- 新校舎「パソコン教室」：PC机・椅子の購入・設置。
- 新校舎「視聴覚室」：椅子(メモ台付き)の購入・設置。
- トレーニング用の器具の購入・設置。

### 企画④

寄付目標 **56万円**



- 校歌CDの作成：(歌と吹奏楽による演奏)
- ※こちらは2022年3月の卒業式に間に合うよう先行して作成いたしました。

# 記念誌部会



100周年にあたり、周年記念誌を作成します。

本校は、50周年から発行を開始し、ほぼ10年ごとの記念誌が残っています。各記念誌はそれぞれ独自の特徴があり、当時の編集委員の方々のご苦労がしのばれます。

今回も特徴を出すべく思案中ですが、写真=ビジュアルの多い50周年誌を手本に、「写真多く、文章少な目。思わずページをめくりたい。」を目指します。

発行は記念式典の写真も含めるため、2024年2月頃を目指しています。ご期待ください。

記念誌部会長 (高33回生) 小澤 仁

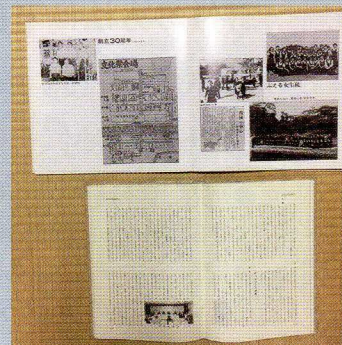
## 100周年記念誌をつくります!



50周年誌と60周年誌



厚みの違い



文字主体と写真主体

～思わずページをめくりたいくなる"記念誌"～

### 90周年

平成25年(2013年)

周年事業実行委員代表: 中澤 通訓  
同窓会長: 中澤 通訓  
学校長: 植松 豊  
PTA会長: 小林 力  
後援会長: 山田 訓史  
式典: 平成25年11月1日  
マリナート

●『創立九十周年記念誌』

### 80周年

平成15年(2003年)

周年事業実行委員代表: (稲名 嘉男)  
同窓会長: 稲名 嘉男  
学校長: 清水 尚彦  
PTA会長: 見原 正勝  
後援会長: 望月 正和  
式典: 平成15年10月10日  
静岡市清水文化センター

●『創立八十周年記念誌』

### 70周年

平成5年(1993年)

周年事業実行委員代表: (稲名 嘉男)  
同窓会長: 稲名 嘉男  
学校長: 池田 周平  
PTA会長: 西村 忠次郎  
後援会長: 遠藤 喜久夫  
式典: 平成5年11月4日  
清水市民文化会館

●記念誌『七十年のあゆみ』  
●校歌碑建立

### 40周年

昭和38年(1963年)

周年事業実行委員代表: (神戸 定)  
同窓会長: 神戸 定  
学校長: 三上 正男  
PTA会長: 国持 史郎  
後援会長: 鈴木 要二  
式典: 昭和38年10月18日  
●記念誌『たちばな9号』

### 50周年

昭和48年(1973年)

周年事業実行委員代表: (兼高 収作)  
同窓会長: 兼高 収作  
学校長: 油井 猛治  
PTA会長: 川口 康二  
後援会長: 鈴木 要二  
式典: 昭和48年11月2日  
●記念誌『五十年のあゆみ』

### 60周年

昭和58年(1983年)

周年事業実行委員代表:  
稲名 嘉男・兼高 収作  
同窓会長: 兼高 収作  
学校長: 竹田 昌平  
PTA会長: 望月 正和  
後援会長: 稲名 嘉男  
式典: 昭和58年11月2日  
清水市民文化会館  
●『創立六十周年記念誌』

### 30周年

昭和28年(1953年)

同窓会長: 神戸 定  
学校長: 池上 善作  
PTA会長: 古郡 久作  
式典: 昭和28年9月18日  
●記念誌『三十年のあゆみ』

### 20周年

昭和18年(1943年)

学校長: 池上 善作  
PTA会長: 植田 朋八  
式典: ー

### 10周年

昭和8年(1933年)

学校長: 北川 藤吉  
PTA会長: (学校長)  
式典: 昭和8年11月1日  
●プール竣工

### 5周年

昭和3年(1928年)

学校長: 峯田 亀太郎  
式典: 昭和3年11月5日  
●校歌制定

大正12年11月20日  
設立認可 静岡県立庵原中学校

## 寄付のお願い

部活支援に、  
在校生支援に!あ  
ん  
か  
と  
う!

## 目標総額 1億円!!

東高100周年記念行事、記念事業は  
皆様の善意により行われます。

卒業生一人ひとりの心からの寄付をお願い申し上げます。

もちろん、個人事業主の方や法人の方からの寄付もお受けいたしますので、よろしく願いいたします。

寄付の方法は下記の方法をご用意しています。

① 特定寄付 (損金算入が可能であったり、所得控除が利用できる)

② 一般寄付

- 現在、寄付を受ける申請を税務署にしておりますので、こちらの認可が降り次第受付を開始いたします。現状では、11月スタートを予定しております。
- 同窓会ホームページ、LINE公式アカウント等で寄付に関する最新情報を発信してまいりますので、よろしく願いいたします。

## 寄付受付開始は 2022年11月から

2022年11月に入ったら、みなさんのところに「寄付のお願い」の封書が届きます。

特定寄付にて税金控除を希望する方は、後日「領収証」をお送りしますので、封書内に同封してあるハガキの返送をお願いします。

ハガキの返送がない場合は、領収証をお送りできませんのでご注意ください。

## 個人の方

特定寄付 1口 ¥50,000

一般寄付 1口 ¥10,000

## 法人の方

特定寄付 1口 ¥100,000

一般寄付 1口 ¥10,000

※振込先も「特定寄付」「一般寄付」によって異なりますのでご注意くださいませ。

◆法人の場合、特定寄付は全額損金算入となり、一般寄付はルールに基づき、一部損金算入となる場合があります。

◆個人の場合、特定寄付はルールに基づき、所得控除となります。一般寄付は控除対象となりません。

↓詳しくはこちらを参照ください。

## 寄付金を支出したとき

<https://www.nta.go.jp/publication/pamph/koho/kurashi/pdf/11.pdf>

## 寄附に係る税法上の措置について

[https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/future/wg3/0917/haifu\\_02.pdf](https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/future/wg3/0917/haifu_02.pdf)

## お問い合わせ

現在、寄付の募集方法(ホームページから申し込み、そのままネットからの振込なども設定中)、みなさまへのお知らせのしかたなど、33~42回生の10学年が中心となり詰めております。

最新情報はホームページなどを更新していきます。ぜひ、ご覧ください。

100周年事業についてのお問い合わせは、  
下記メールアドレスにて常に承っております。  
お気軽にお問い合わせくださいませ。

shimizuhighashi100@outlook.com



# 絆ルーム

## ご成婚カップルに 第一子ご誕生



親子の3つの手からだけでも愛情がうかがえます。スタッフも癒されました。

「人生は、パートナーがいると広がりができる。結婚していると深みができる。」と信じて、よきご縁のために活動しています。

開室以来、会員同士で8組のご縁が結ばれ、会員以外の方とご縁で16名の方がご成婚されました。今年はおひきあわせ(お見合い)以外にもいろいろ工夫をして、一人でも多くの方に、共に人生を歩むすばらしさを体験していただきたいと思っています。

そして2022年はついに第一子ご誕生の嬉

しいニュースが飛び込んできました。

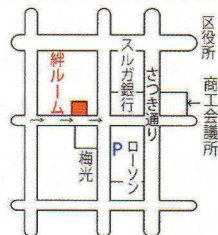
少し年齢が高めの(失礼)お二人だったので、嬉しさも倍増です。ご家族のますますのお幸せを願うばかりです。

「絆ルーム」では、コロナ禍以来、新しい会員様をお迎えすることに苦勞しています。同窓生の紹介状があれば、清水東高の同窓生でなくても会員になれます。年齢制限はありません。まずは、お問い合わせからどうぞ。お待ちしております。

絆ルームは、営利目的でなく同窓会の社会貢献事業です。スタッフは同窓生有志のボランティア。親身になって相談にのります。

住所：清水区巴町9-9 Pあり  
開室：第1、3金・土 13時～17時  
電話：070-5330-7191  
mail: kizunaroom@shimizu-higashi.com  
費用：登録料1万円(2年間有効) +  
年会費2年分2万円 = 合計3万円

▼HP



## 随想～縁も絆も～

### 参加する?しない? コロナ禍の同窓会

川口 名津子

(高42回生 女子軟式テニス部)



「同窓会の幹事学年が近づいているらしい」

「しかもそれが開校100周年記念になるかもしれない」

ここ数年、こんな噂が囁かれ始めていました。しかし、清水東高から離れた生活を送っている人が大半の私たち。いきなりの大きな同窓会の前に、一度小さく集まっておかないと開催は難しいだろう、ということで、2022年6月11日、清水駅前銀座の『十千花前』で、小さな同窓会を行いました。

集まったのは16人。ちょうど感染状況が落ち着いてきたとはいえ、コロナ禍でのこの人数による宴席について、皆さんはどう思われますか。

同級生からも、様々な意見がありました。そんな中、参加を決めてくれた人にはもちろん感謝。でも、自分と同意見だとか、自分にとって都合の良い考え方をする人だけをよしとするのではなく、異なる立場や価値観も認めていくことは、これからますます大事になってくるだろうと感じました。

欠席を決めたある同級生は、「頭が固くて古い人だと思って笑って」と返事をくれました。そんな、自分を少数派と思っている人や恐縮している人にも、肩身の狭い思いをさせない、誰もが自分の思いを表明できて、受け入れられる…コロナ禍に限らず、これから目指すのはそんな多様性を尊重する社会でしょう。

折しも、今年の同窓会は延期の決定がなされたそうです。難しい選択を迫られることが予想されるこの時代、周りの思い、そして自分の思いも大切にしながら、縁を紡いでいきたいです。



### 就職支援情報誌 『静岡で働こう。』 2022年度版

静岡市内26の各高校同窓会協力による冊子です。掲載企業は142社。地元静岡で活躍している清水東高同窓生も多数登場しています。

高校1年生から大学3年生までに配布しています。手に取ってご覧になりたい方は、絆ルームにお声をかけてください。

# 同窓生の活躍



## どん底から 立ち上がって…

株式会社キャメル珈琲  
代表取締役社長

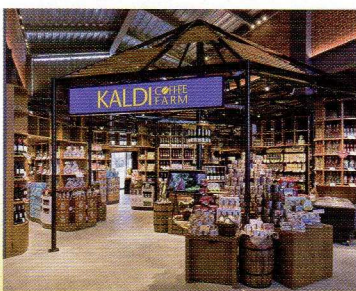
尾田 信夫 (高20回生)

皆さん、こんにちは。今、悶々として悩んでいる人がいるとしたら、自分の体験を通して少しでも気持ちが悪くなってもらえるかもと思い、寄稿することになりました。

実を言うと、自分は清高に入るのに中学で2年も浪人して入学しました。入学したはいいいけど2歳も年下の人達と一緒に勉強するのですから大変でした。情けなさや恥ずかしさを押し殺し、それでも平静を装っての学生生活でした。その後大学にいくという理由で母親から送りもしてもらい、アルバイトもしながらそのお金を競馬場で使い果たし段々崩れていきました。最低ですね。そんなとき清高時代の友達に街で肩を叩かれました。その時自分はもう23歳になっていたのです。あまりに違う友達との差、衝撃が走りました。自分は何をやっていたんだ。恥ずかしさにこれではいけないと初めて気付きました。

そこからはとにかく前向きに猛烈に仕事をしました。コーヒーが好きだった自分は小金を貯めて喫茶店をやろうと思いました。ただ絶対失敗はできないので、まずコーヒーの卸し屋さんに入って色々な店を見てまわりやり方を研究しようと思いました。ルートセールスでまわっているうちに喫茶店を営むより卸しの方が魅力があることに気付きました。それから1年と3か月後、1人でコーヒー卸屋を始めました。話せば長くなりますが、色々な努力を重ね、常に物事を前向きに捉えながらやってきました。そろそろ45年位になりますが今では1万2千人以上のスタッフと仕事ができるようになりました。

あんなダメな奴でも頑張ればなんとかなるということですよ。清高を出たという誇りを胸に皆さんも頑張ってください！



カルディコーヒーファーム



富士登山・高校生時代(1965年頃)  
(筆者、右)



## 清水東発! 世界へ

明治大学体育会サッカー部  
監督

栗田 大輔 (高41回生)

大学を卒業後、大手ゼネコンに入社し営業、役員秘書などを経験しました。その傍ら、34歳の時、横浜市で小中学生が所属するサッカークラブを立ち上げ育成年代の指導にあたりました。その地域の子供たちに、本気で取り組める環境を作ってあげたいという動機でした。がむしゃらに走った10年間でしたが、いつしか母校・明治大学とのご縁に繋がり、2015年、明治大学体育会サッカー部の監督を任されることになりました。監督就任後は、全国優勝4回、準優勝2回、関東大学リーグ1部優勝3回などの成績と約60名のプロサッカー選手を送り出すことが出来ました。私の指導の原点は清水東高校にあります。『サッカーは格闘技だ』『文武両道』『勝負の厳しさ』など、勝沢要監督、膳亀信行監督と2人の恩師から学んだ情熱と教えは体に染み込んでいます。特に、全員が本気で全国優勝を目指して取り組む日々の練習、選手自らが考え追求しあう日常は緊張感の連続でしたが、とにかく毎日が楽しかったのを覚えています。

私は『強い明治』を追求していますが、明治大学体育会サッカー部のポリシーは、『プロの養成所ではない、人間形成の場である』です。『サッカー選手の前に人として』を大切に、世の中に貢献できる人材を育成し、また、『明治発、世界へ』というビジョンを掲げ、世界をまたにかけ勝負できる人材になって欲しいという思いを込め指導にあたっています。

清水東高校で培った情熱、粘り強さ、勝負へのこだわりを原点に、学び続け、唯一無二のチームと世界で活躍できる人材の育成に情熱を注ぎ続けていきたいと思っています。

母校・清水東高校の益々の発展と後輩たちの活躍を応援しています。



2020年Jリーグ12名入団記者会見より



著書:『明治発、世界へ!』  
(株)竹書房



## 高齢者の権利擁護 とともに

クラス東京法律事務所  
代表弁護士

大澤 美穂子 (高46回生)

父が表具師という職人であったため、私も手に職をつけたい=資格を取ろう=弁護士になろうということで、東高卒業後は法学部に進学しました。在学中は自分としてはそれなりに勉強していたつもりだったので、司法試験もまあ遅くても3回以内(1年に1回なので3年以内)には受かるだろうなどと高を括っていました。

しかし、ふたを開ければまさかの5回連続の不合格。私は足切り試験の択一試験(マークシート)がどうにも苦手で、直近3回とも1点落ちで不合格を続けたときにはさすがに心が折れました。6回目、もうこれでダメならやめて就職活動する、と撤退覚悟したところで、やっとマークシートが及第点で引っかけ、そのまま論文・口述試験と続けて合格し、晴れて司法研修生になりました。

研修所の仲間は、私とは違って超エリートばかりでしたが、中には子育て終了後の専業主婦の方もいて、様々な経験を共有しとても有意義な研修生活を過ごすことができました。

現在は、これまで私が受けた色々な方からの恩を返したいの思いから、高齢者や障がい者の方の権利擁護などをライフワークとして行っています。昨年は、所属する第二東京弁護士会の高齢者障がい者委員会の委員長を務め、大変ながらもやりがいのある日々を送っています。5年前からは独立して自分の事務所を構え、今はスタッフや弁護士含め4名の小さな事務所ではありますが、一国一城の主として好き勝手にできる喜びを味わっています。これも全て、東高での良き経験のお陰だと感謝しています。



## Heal the World

Lindenwood University 在学

平井秋桜 (高73回生)

私は高校卒業後、OGである美代子・海野・DAVEYさんに返済不要の奨学金をいただきながら、アメリカミズーリ州にあるLindenwood Universityに通っています。入学から一か月が過ぎる頃、自分の英語の拙さに強い挫折感を覚え、自信を無くし自分が自分でなくなったように感じました。そんなとき、偶然Michael JacksonのHeal the Worldを聞き、私は強く感銘を受け渡米後初めての涙を流しました。英語が流暢か否かはおろか、理系か文系か、アメリカ人かアジア人かも関係なく、よりよい世界をつくるという気持ちがなにより尊いものだと感じました。

それからはなにか吹っ切れて、本来の自信満々の自分を取り戻しました。一番初めに、街にある剣道道場に、日本で10年ほど剣道を学んでいて三段を持っているので必ず役に立つが車を持っていないので送り迎えをしてほしい、と連絡しました。市の大会で三位が最高成績の私ですが、冬に開かれるMidwest America大会での活躍が期待されています。学業面では朝早い時間から教授のオフィスに押しかけ、夜は図書館が閉まるまで勉強です。追試、追追試、追追追試と朝から晩までお世話になった東高を思い出しました。おかげで飛び級で入った数学統計学のクラスを主席で出てきました。

今では友人、恋人、チームメイト、頼れる大人もみんなここにいます。積極性と愛嬌で周りを巻き込む能力でたくさんものを得ました。それが私が高校時代、理数科の優秀かつ多才な級友たちや気の置けない部活の仲間の中で見つけた、自分が自分であることの価値です。今の私を形作る出会いと経験をくれた母校を愛しています。



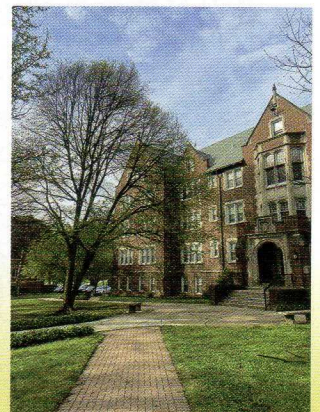
高齢者男性(93歳)から御礼品



障害者施設見学会合にて



St.Louis Kendo のメンバーと



通学路の風景

# ！ 生徒の知らない話あれこれ



中授業、そして午後から夜遅くまでの民宿での勉強漬けの毎日でした。といっても生徒諸君は適当に息抜きをし、近くの河原などで遊んでいました。

先生方は夕食後各民宿を尋ね質問を受けるのが毎日の日課でしたがその他の時間はそれぞれ有効活用していました。授業の予習のほか道志川での釣り、囲碁やマージャンで気分転換、またこの時とばかりお気に入りの長編小説の読破に挑んでおられました。

私はと言えば、早朝のジョギングそして午後は授業の予習、読書、夏休み明けの校内模試の問題作成でした。何せ時間はたっぷりありましたから。オリジナルの問題作成に精を出しました。その結果、平均点17点の問題は自己満足だったと反省しています。

私が最も楽しみにしていたのは、夜半から始まるご苦労さん会でした。まだ若かった私は皆さんにかわいがっていただき思う存分飲ませていただきました。良い思い出です。感謝しています。

## 道志村の思いで (ホタテマンより)

教科：数学、部活：バレーボール、バスケットボール、卓球+生徒会顧問

勤務期間：昭和57年4月～平成元年3月、平成18年4月～平成21年3月

石田 邦明

生徒たちにかつがれホタテマンの衣装を着て中晩祭で踊ったのは赴任して2年目でした。中晩祭をはじめ学校行事が一つ消えるごとに淋しさを覚えます。そんな今はない行事の一つ、道志村の勉強合宿の思い出をお話します。

毎年8月、お盆明けの10日間の合宿でした。おそらく女子生徒にとっては苦々しい思い出でしょう。男子だけの合宿だったので。廃校になった学校の教室、冷房のない暑さの中で午前



の決勝のマウンドにも立ち続けました。後に聞いた話ですが、以前から肘に違和感があり、練習試合、治療、リハビリの繰り返しだったそうです。最後の夏の大会は、予選で敗退しましたが、味方のエラーによる失点でした。味方のエラーにも肘の痛みにも表情一つ変えずに、寡黙にマウンドに立ち続けた真のエース。

今、彼の息子が清水エスパルスのレギュラーとして活躍しています。

MMとの出会いは、清水東高校入学時で、隣の部室のサッカー部。2年、3年は同じクラスで常にクラスのリードオフマン。高校卒業後も付き合いは続きます。

大学卒業後、彼は私学の高校の教員でサッカー部の監督になり、国体の少年男子・女子の監督として2度、日本一に輝きました。

大晦日は、M家の迷惑をかえりみず、家で年越しそばを食べたら庵原のM家のこたつで紅白を観ながら酒盛りです。4人でこっそり始めた酒の会は、いつの間にか20人以上集まる年もありました。彼の人のなせる業でしょう。そんな彼も多忙を極め、年末年始は静岡県サッカー協会・高校の部のトップとして東京での高校サッカー選手権大会の視察に行くことになり、酒の会は休止とあいなりました。

今、彼の息子も県立高校の英語の教師となり、サッカー部の監督としても頑張っています。

この二人だけではありませんが、彼らに出会えていろんな経験を得ることができ、なにより彼らが居たからこそ出会えた人達は少なくありません。これからも人と人との出会いと縁を大切にしていきたいと思います。

最後に、「感謝」という言葉でこの項を締めさせていただきます。

## 青春交友録

### 大親友

沼田洋志 (高30回生)

MGとMM、清水東高校入学時から息の合った二人は3年間、おみき徳利よろしくよく行動を共にしていました。卒業後、大学・社会人とその親交は永く続きました。そんな二人のことを今回は書きます。

MGとの出会いは、小学校時代のソフトボール大会、170cmオーバーの小学生スラッガーは、その時すでに強烈な打球を放っていました。中学時代は、180cmを超え、静岡県下に速球投手としてその名は知れ渡っていました。その彼と清水東高校野球部で一緒にプレーすることに胸を躍らせたものでした。当然、彼は1年生からレギュラーで活躍。自分も2年生から試合に出場でき、彼の横サードから甲子園出場への夢を追い続けました。エースで4番、チームの大黒柱の彼の活躍もあり、春の甲子園予選の秋の県大会で優勝。続く東海4県大会を実力+ミラクルで準優勝に輝き、甲子園への扉をなんとかこじ開けることができました。

しかし、激闘と連戦ですでに彼の肘は悲鳴をあげていました。東海大会の準決勝は、途中から本来のオーバースローからスリークォーターに投球ホームが変わるほどでしたが、翌日

■国立大学

北海道	4	東京医科歯科	1	大阪	2	茨城	2	信州	6	東北	3
横浜国立	3	神戸	1	埼玉	3	三重	2	筑波	4	金沢	4
奈良女子	1	電気通信	2	東京学芸	2	千葉	4	名古屋	10	岡山	1
東京農工	2	静岡	33	山形	2	名古屋工業	2	広島	5	新潟	3
浜松医科	1	東京外国語	4	京都	3	九州	2	山梨	7		

国立大学計 134

■公立大学

東京都立	3	大阪市立	3	前橋工科	2	名古屋市立	1	静岡文化芸術	3	横浜市立	2
高崎経済	1	山梨県立	2	静岡県立	17						

公立大学計 45

■私立大学

青山学院	11	国際基督教	1	中央	21	明治	21	立命館	52	慶應義塾	4
芝浦工業	16	東京農業	14	立教	9	関西	10	学習院	3	上智	4
東京理科	23	早稲田	8	関西学院	12	北里	10	津田塾	3	法政	16
同志社	17										

私立大学等計 785

令和2年度転退職者一覧（敬称略）

<b>【退職者】</b>							
小沼篤彦	英語 藤枝順心	松永康利	国語 清水西（再任用）	川端浩之	社会 駿河総合		
白鳥 哲	音楽 本校（再任用）	鈴木謙介	社会 静岡中央	植松直人	数学 富士東		
井口知佐子	家庭 静岡中央（再任用）	松場由美子	数学 伊豆中央教頭	梶川通仁	理科 伊豆中央		
岡田秋人	体育	興津拓人	理科 静岡市立	宇藤千紗	英語 静岡北特別支援		
岡田正吾	英語	牧田秀子	英語 吉原（再任用）	望野裕子	英語 新規		
櫻井義彦	事務	宮城島智	事務 静岡西	長澤みほ	家庭 静岡農業		
小林康子	定国語	海老原淳	定数学 御殿場南	高松葉子	英語 島田（再任用）		
				井口 徹	社会 静岡中央（再任用）		
		<b>【転入者】</b>		柴田未紗子	事務 静岡農業		
<b>【転出者】</b>		大橋康二	副校長 富士市立	中川 進	事務 新規		
池田将章	副校長 伊東商校長	原川理恵子	国語 清水桜が丘	加藤秀一	定国語 新規		
佐藤生美	国語 静岡東	河波 凧	国語 新規				

54歳 になると年1度の「懇親会」幹事が回ってきます★

よ3しく  
お願いします！

令和5年度 懇親会当番学年 40回生(54歳)

令和5年度 関東地区総会当番学年 38回生(56歳)

通例、準備は5年前くらいから。

11月の「懇親会」は54歳のとき、6月の「関東地区総会」は56歳のときに、それぞれ当番学年として幹事を担当します。

来年度は40回生が「懇親会」を、38回生が「関東地区総会・懇親会」を担当。いずれ、自分の学年が担当することを視野に入れ、イベントの企画を練ったり、会場を探したり、講師候補等に打診したりということを早めにやっていくことが成功の秘訣です。当番になる5年前くらいから準備を始める学年もあります。百聞は一見にしかず。一度「懇親会」や「関東地区総会」に参加し、自分たちが担当するときのイメージをふくらませてみませんか？ 同窓会報は52歳の学年が中心になって3学年で編集しています。

フォ-ア-レバ-イー-ダ



同窓会役員（2022年7月現在）

会長	高 15	中澤 通訓	代議員	高 38	望月 健一
副会長	高 15	市川 公勇	〃	高 39	望月 誠司
副会長	高 18	鍋倉 伸子	〃	高 39	友井美有紀
副会長	高 34	望月 文人	〃	高 40	谷川原賢一
監事	高 33	稲名 輝	〃	高 40	鈴木 公子
監事	高 35	福島 覚	〃	高 40	吉川 直宏
校内幹事	高 43	望月 正貴	〃	高 41	朝比奈智之
			〃	高 41	小笠原 憲
〈定時制〉			〃	高 42	大竹 透
会長	定 8	立川 岸夫	〃	高 42	兼高 光清
副会長	定 11	杉山 賢	〃	高 42	堀尾 直人
副会長	定 18	漆畑誠之助	〃	高 43	小林 崇矢

※上記名簿に変更・間違いがありましたら HP の連絡フォームからご連絡ください

# 母校のたより



## 陸上競技部

6/17から19まで岐阜メモリアルセンターにて行われた東海高校総体に4×100mRで出場することができました。中部からのリレーでの出場は東海大翔洋・駿河総合高校と本校のみになります。静岡県高校総体準決勝では41"9台から42"0台までで5チームあり、大混戦の中を41"99の好タイムを出し勝ち抜いて東海に出場する運びとなりました。全国大会出場ラインは40"8台で、本校の東海大会での結果は42"26とまだまだ速いですが、この経験を糧にこれまで以上に意欲的に活動していきます。引き続き応援よろしくお祈いします。(文責:星野)

## ヨット競技・レーザーラジアル級で東海大会出場! 池ヶ谷悠理(1年生)



祖父の影響で小学校4年生からヨット競技を始め、清水港ヨット協会の方々のご指導の下、週末は清水港でヨットの練習に励んでいる。浜松市北区三ヶ日で行われた県高校総体で2位となり、愛知県蒲郡市で開催の東海総体に出場した。東海総体では12名中6位の結果で全国大会出場は逃したが、まだ1年生であり今後の成長が期待される。(文責:望月)

## 自然科学部化学班

### 第45回全国高総文祭出場

7月31日から8月2日まで、和歌山県紀の川市にある近畿大学生物理工学部にて行われた、第45回全国高等学校総合文化祭「2021 わか



第45回全国高総文祭出場

やま総文」自然科学部門(全国大会)に、「糖と銀鏡生成の関係と銀鏡が白くなる原因の解明」のテーマで、本校化学班が、化学部門の静岡県代表として、口頭発表を行った。さらに、この大会において、上位4位に相当する、奨励賞を受賞した。

11月3日に、日本化学会東海支部主催 第30回東海地区高等学校化学研究発表交流会がオンラインで行われた。本校化学班は、「糖と銀鏡生成の関係と銀鏡が白くなる原因の解明」の口頭発表を行い、優秀賞を受賞した。さらに、本大会において、本研究の発表の評価が最も高かったことから、東海支部からの推薦をいただき、3月29日にオンラインで行われた、日本化学会関東支部が主催した、第39回化学クラブ研究発表会で、招待講演を行った。

中部地区大会で優秀賞を受賞した、本校化学班の2チームが、11月14日に、静岡科学館・く・るにて行われた、令和3年度静岡県生徒理科研究発表会(県大会)に、「メチレンブルーの酸化還元反応の利用方法の模索」と「BZ反応の周期の変化について」の2テーマで、口頭発表を行った。このうち、「メチレンブルーの酸化還元反応の利用方法の模索」の発表の評価が高かったことから、化学部門の静岡県代表として、今年度の8月に東京都で行われる、第46回全国高等学校総合文化祭「2022 とうきょう総文」への出場が決定した。これで、自然科学部化学班は、4年連続の全国大会への出場が決定した。

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会主催の第38回山崎賞において、本校化学班の「強化シャボン玉の製作」が受賞した。(文責:京田)

## 囲碁部

### 第46回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会出場 鍋田佑樹

6月12日に行われた静岡県囲碁選手権大会

個人の部で本校1年の鍋田佑樹が第2位となりました。中部予選で1位ではありましたが厳しい組み合わせの中、次々と強敵を破り見事決勝まで勝ち進むことができました。この結果、日本棋院で行われる全国高校囲碁選手権大会への出場を果たしました。1年生ということもあり、今後も楽しみな生徒です。引き続きご声援よろしくお祈いいたします。(文責:川端)



## 放送部

### 第69回NHK杯全国高等学校放送コンテスト ラジオドキュメント部門 全国大会 2年連続出場

制作に半年以上を費やして完成したラジオドキュメント番組「ボランティアの創造性～私たちって必要ですか?～」が、静岡県大会で佳作となり、全国大会出場権を獲得しました。自分たちが携わった音訳ボランティアの活動をきっかけに、部員たちが、広くボランティア活動の意義や醍醐味について考え、番組を制作しました。ボランティアセンターのコーディネーターの方や、長年ボランティア活動をしている方々へのインタビュー、本校生徒への意識調査などをもとに構成した内容です。

アナウンスや朗読など、個人の技能を競う他の部門でも全国大会に出場できるよう、練習を重ねています。本校OGの小沼のりさんの応援もいただき、部員たちの士気は上がっています。(文責:清水裕美)



## 音楽部

### 第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会 器楽・管弦楽部門出場

私たち音楽部は、現在、3年生4名、2年生5名、1年生7名の計16名で活動しています。かつ

## 部活動の成績

### 運動部

#### ■弓道部

<新人戦県大会>  
男子団体 9位  
女子個人 古屋 9位  
<高校総体県大会>  
男子団体 10位  
男子個人 田島 12位

#### ■剣道部

<新人戦中部地区>  
男子団体 6位、女子団体 7位  
男子個人 久保田 8位、丸野 16位  
女子個人 石脇 13位  
<高校総体中部地区>  
男子団体 10位、女子団体 8位  
男子個人 丸野 13位  
女子個人 石脇 11位

#### ■サッカー部

<第100回選手権> ベスト16  
<高円宮杯Bリーグ>  
優勝(9勝1敗3分・Aリーグ昇格)  
<東海ルーキーリーグ>  
5位(3勝2敗2分)  
<新人戦県大会> ベスト16で大会中止

#### ■テニス部

<新人戦中部大会>  
男子シングルス 平井 ベスト32  
<高校総体中部地区>  
男子ダブルス 松永・平井 ベスト32  
女子シングルス 望月 ベスト32

#### ■男子ソフトテニス部

<新人戦県大会>  
団体 ベスト16  
個人 中山・杉山、井下・蛭谷 出場  
<高校総体県大会>  
団体 ベスト8  
個人 森・大村、勝間田・井下、遠藤・蛭谷 出場

#### ■女子ソフトテニス部

<新人戦中部地区>  
団体 7位  
個人 落合・有賀 14位  
<高校総体中部地区>  
団体 6位  
個人 落合・有賀 16位

#### ■男子バスケットボール部

<選手権大会>  
県ベスト16  
<新人戦中部地区>  
8位(県大会中止)  
<高校総体中部地区>  
6位

#### ■男子ハンドボール部

<新人戦中部地区>  
優勝  
<高校総体県大会>  
4位

#### ■女子ハンドボール部

<高校総体県大会> 出場

#### ■陸上部

<高校総体県大会>  
◇男子  
100m 山梨 200m・400m 上井  
110mH・400mH 海野陽  
400mH 堀 やり投 海野将・渡邊  
4×400mR 海野陽・堀・山梨・野瀬 出場  
4×100mR 神谷・堀・山梨・上井 6位  
(東海総体出場)

#### ◇女子

100m・200m 中澤依 800m 榎  
100mH 湯山  
4×100mR 中澤花・中澤依・湯山・佐野  
4×400mR 榎・中澤依・佐野・奥野 出場  
以上県大会出場

#### ■野球部

<秋季大会> 県ベスト16



るため、清水警察署の方にお話を伺ったり、18歳を迎えた本校3年生に取材をしたりしました。6月の記念すべき清高新聞300号発行に向けて、部員一同が意欲に満ちて活動しています。

毎年応募している静岡県高校新聞コンクールは、1紙のみの応募です。業者印刷のカラー新聞が目まぐるしく、本校は工夫を凝らしたパソコン印刷の新聞で入賞しています。

全国高校新聞年間紙面審査賞というコンクールは、1年間に発行した新聞全てを送っての総合審査となります。日々コツコツと活動してきたものが評価されるため、受賞した時の喜びはひとしおです。これからもアンテナを高くして、読者の皆さんに楽しんでもらえる新聞づくり励んでいきます。(文責:宇藤)

### 科学の甲子園2021全国大会出場

野球に甲子園があるように、科学にも甲子園があります。『科学の甲子園』とは、高校生8人がチームとなり、科学の知識や応用力を競う全国大会で、優勝チームには、日本代表として世界大会への出場権が与えられます。

本校からは今回1年生チームが出場し、浜松北、沼津東、富士高等、名だたる高校が参加した静岡県予選を勝ち抜き、静岡県代表として全国大会へ出場することができました。

全国大会は、本来なら茨城県つくば市で集合開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各都道府県での分散開催となり、競技内容も筆記競技のみに変更となりました。生徒たちは事前課題等をこなしつつ、できる限りの対策を練って大会に臨みました。

結果は残念ながら2014大会以来の上位入賞とはなりませんでしたが、分野別では全国2位に入る等、一定の成果が得られました。出場した生徒たちは、早速次年度の大会に向けて準備を始めています。次回も全国大会、そして世界大会出場を目指して取り組んでいきますので、応援よろしくお願いします。(文責:漆畑)



### SSH部より

本校のSSH活動は、平成16年度から始まり、今年度で19年目を迎えます。そこで、今年度より高校在学時にSSH活動を経験した多くの卒業生の皆様の現在の活躍を集約し、広く周知することを目的として、『SSH卒業生調査』を実施いたします。

つきましては、平成18年度以降に本校を卒業された皆様に、現在の状況(学籍・職業等)について、本校HP又は上記のQRコードより、アンケートにお答えください。お答えできる範囲でかまいませんので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。(文責:漆畑)



SSH卒業生調査

### 定時制

年に一度、静岡県中部地区で定時制課程のある高校が一堂に会し、合同文化祭が開催される。しかし、昨年度は開催直前にコロナウィルス感染拡大の影響を受け中止となった。生徒たちは、この日のために数か月の時間を費やし、発表や展示作品の準備をしてきたため、急遽ではあったが万全の感染対策の中、校内での発表及び展示へと切り替えた。

ステージでの躍動感あるダンスの発表にはじまり、各教室に展示された作品は、いずれも個性的でクオリティーも高く、目を引く作品が並んだ。本年度は、合同文化祭が無事開催され、他校の生徒に本校生徒の発表及び作品を鑑賞して頂けることを願うばかりである。

最後に、掲載した写真は、合同文化祭で展示する予定だった作品の一つ、全校生徒で作成した「ちぎり絵」です。(文責:永井)



出典:  
「五十三次名所図会」  
江尻 田子の浦  
三保の松原  
歌川広重作

### 新聞部

第46回全国高等学校総合文化祭  
東京大会 新聞部門出場



私たち新聞部は、現在、3年生1名、2年生3名、1年生3名の計7名で活動しています。清高新聞は、外注印刷をせずに内容決定から編集まですべて部員が行う、パソコンによる手作りの新聞です。記事内容は、①校内に目を向けたもの②地元の話③様々な分野で活躍されている卒業生への取材を大きな柱に据えています。

部員たちは、自分たちで校内外の個人・団体にアポイントメントを取って取材に向かいます。最近では成年年齢引き下げに伴う変化を記事にす

### ヨット

<高校総体県大会>  
池ヶ谷 レーザーラジアル級準優勝  
(東海総体出場)

### 文化部

■囲碁部  
<高校総文県大会>  
女子団体 3位  
女子個人 川口 2位、小池 6位  
<東海囲碁選手権>  
女子個人 川口 3位  
<静岡県高校囲碁選手権大会>  
男子団体 2位  
女子団体 2位  
男子個人 鍋田 2位(全国大会出場)、  
久保田 ベスト8、高橋 ベスト16  
女子個人 小池 4位、川口 ベスト8

### 自然科学部化学班

<全国高校総文>  
大石・鈴木 奨励賞  
<生徒理科研究発表会県大会>  
芦川・稲澤・宮野(全国総文出場)  
<東海高校化学研究発表交流会>  
石川・大坪・村松 優秀賞  
<第38回山崎賞> 市川・秋山

### 英語部

<英語ディベート大会県大会>  
4位

### 書道部

<第30回国際高校生選抜書展>  
石原 入選

### 放送部

<高校総文県大会>  
アナウンス部門入選  
<NHK杯放送コンテスト中部地区>  
アナウンス部門 平岡 10位、

### 写真部

山中 15位、今泉 17位  
朗読部門 青木 8位、池田 19位、  
ラジオドキュメント部門 1位、  
創作ラジオ部門 3位  
<第69回NHK杯全国高等学校放送コンテスト>  
ラジオドキュメント部門 佳作  
(全国大会出場)

### 音楽部

<高校総文県大会>  
個人 鈴木 最優秀賞、  
大村・平澤 入選、  
団体 優良学校賞  
<音楽部>  
<高校総文県大会>  
文化連盟賞(全国総文出場)

### 新聞部

<静岡県高校新聞コンクール>  
最優秀賞  
<全国高校新聞年間紙面審査賞>  
優良賞(全国総文出場)

### 数学部

<日本情報オリンピック>  
竹山 本選出場

### パソコン部

<第32回日本数学オリンピック>  
木部 女性部門本選取組賞、村松  
敢闘賞、芦澤 優秀賞

### SSH

<科学の甲子園静岡県大会>  
優勝  
<第14回地学オリンピック>  
菊池 本選出場  
<全国物理コンテスト>  
橋爪 優良賞

【同窓会報第33号「物故者一覧」の訂正とお詫び】

令和3年9月発送の清水東高等学校同窓会報の「物故者一覧」に誤掲載がありました。掲載のある「高9 前中（深澤）郁子様」はご健在です。

大変失礼な掲載で、あってはならない間違いであり、ここに心よりお詫びするとともに訂正させていただきます。

また、前中郁子様のご友人様方にもご心配をお掛けいたしましたこととお詫び申し上げます。

静岡県立清水東高等学校同窓会 事務局

なお、本年度は物故者一覧の掲載を見合わせ、このような間違いが再発しないよう十分な方策を講じてまいりたいと思います。



令和3年度 静岡県立清水東高等学校同窓会 決算書

前年度より繰り越し 11,669,167円

収入総額 5,457,987円  
 支出総額 6,319,474円  
 差引残額 △ 861,487円

次年度へ繰り越し 10,807,680円

(単位：円 △印は減)

◆収入の部◆				
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B - A)	備考
寄付金		1,773,790	1,773,790	総会中止による寄付金
維持協力費	2,000,000	2,014,000	14,000	
入会金	289,000	288,000	△ 1,000	全日制@1000円×280名、定時制@1000円×8名
終身会費	1,140,000	1,136,000	△ 4,000	全日制@4000円×280名、定時制@2000円×8名
広告協賛金	200,000	230,000	30,000	会報広告
雑収入	25,000	16,197	△ 8,803	預金利息、過年度返金分
合計	3,654,000	5,457,987	1,803,987	

◆支出の部◆				
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B - A)	備考
会議費	90,000	13,394	△ 76,606	総会、役員会、会報編集委員会
人件費	400,000	302,285	△ 97,715	職員給与、集計外注
旅費	75,000	24,000	△ 51,000	職員通勤、役員旅費
慶弔費	150,000	10,000	△ 140,000	祝儀（地区・支部同窓会）
需用費	100,000	207,418	107,418	
	卒業アルバム	7,700		同窓会ストック分
	水道光熱費	2,274		電気代、水道代
	支払手数料	197,444		郵便振替、銀行振込代
事業費	3,720,000	3,650,425	△ 69,575	
	会報	2,917,065		同窓会報（外注）・印刷・発送
	絆ルーム	540,000		
	懇親会	0		
	HP、データ管理	193,360		HP、リザーブストック
通信費	100,000	84,109	△ 15,891	携帯電話、郵送代
卒業記念費	400,000	367,488	△ 32,512	卒業証書ファイル、記念品
100周年費	0	1,659,568	1,659,568	
雑費	10,000	787	△ 9,213	
予備費	10,000	0	△ 10,000	
合計	5,055,000	6,319,474	1,264,474	

同窓生の皆様、寄付金・維持協力費のご協力ありがとうございます。これらは卒業記念品購入、会報誌19,000部の印刷・発送、事務局の維持費にあてられています。

また、同窓会事業としては「絆ルーム」や若い同窓生への支援事業、来年度には100周年事業が控えています。同窓会財政が健全さを保つために、より多くの会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。



高22	志村純世	100,000	高5	薩川光弘	5,000	高24	澤戸一利	3,000	高33	土橋(大内)貴子	2,000
高25	中川真佐志	28,000	高7	福岡昇	5,000	高24	小長井一憲	3,000	高36	植田宏	2,000
高24	稲葉敦央	18,000	高8	田邊洋二	5,000	高24	福嶋(比護)淳子	3,000	高36	渡邊久寿	2,000
高18	兼高俊	12,000	高10	川嶋浩二	5,000	高25	山崎博之	3,000	高36	山田剛己	2,000
中14	齋藤壽	10,000	高11	鈴木(丸山)裕生	5,000	高25	島村一志	3,000	高50	坂田正司	2,000
中16	杉山房雄	10,000	高11	中村敏彦	5,000	高25	松田壽久	3,000	高58	川口洋希	2,000
中17	望月賢一	10,000	高13	遠藤幸男	5,000	高26	小池満弘	3,000	高62	川口直希	2,000
中20	大塚進三	10,000	高13	小林秀樹	5,000	高26	奥代重道	3,000	高73	柴山海羽	2,000
高3	杉山博志	10,000	高15	望月勝房	5,000	高26	石神直之	3,000	定5	片平正和	2,000
高4	長谷川(小笠原)金子	10,000	高18	石橋(青木)志津枝	5,000	高27	長嶋廉仁	3,000	定11	杉山賢	2,000
高4	滝辰男	10,000	高18	佐野正彦	5,000	高27	鈴木健悟	3,000	高2	佐々木時三郎	1,000
高6	山田晃巳	10,000	高19	安間義高	5,000	高28	川口徹	3,000	高3	佐野誠	1,000
高6	若杉秀一郎	10,000	高20	中町博	5,000	高29	近藤(長沢)希久衣	3,000	高5	野村博一	1,000
高6	庄司靖	10,000	高23	小長谷武敏	5,000	高29	松永尚幸	3,000	高7	浄見元紹	1,000
高6	石川方規	10,000	高25	村松謙一	5,000	高29	田中章	3,000	高9	山下(片瀬)絢子	1,000
高6	剣持健児	10,000	高26	吉野一成	5,000	高30	伊奈宏泰	3,000	高9	深澤規久夫	1,000
高7	山内(松永)好恵	10,000	高35	高山誠治	5,000	高30	根本雅章	3,000	高10	長澤弘巳	1,000
高7	竹内史郎	10,000	高36	大滝吉紀	5,000	高30	杉山和寿	3,000	高10	松本健司	1,000
高10	勝澤要	10,000	高39	伊丹淳	5,000	高31	曾根智史	3,000	高11	川口佳男	1,000
高10	置地規秀	10,000	高44	浅葉(池田)名津美	5,000	高33	山口正雄	3,000	高11	杉山允男	1,000
高11	新井(滝)陽江	10,000	高47	松永宗和	5,000	高33	内田裕之	3,000	高11	竹下(剣持)美智子	1,000
高11	山田隆己	10,000	高47	田中宏和	5,000	高33	池田伊知郎	3,000	高13	高橋誠	1,000
高12	大石純厚	10,000	高53	真野浩志	5,000	高34	稲野智成	3,000	高14	勝又洋	1,000
高12	鈴木一壽	10,000	定22	小沢(長崎)博子	5,000	高34	筑紫(山田)雅代	3,000	高15	外山(坂井)伸枝	1,000
高12	望月豊太郎	10,000	高20	徳田四季史	4,000	高37	遠藤雅裕	3,000	高15	原滋見	1,000
高12	伊藤秀源	10,000	高33	松原広幸	4,000	高39	望月英生	3,000	高18	上田修一郎	1,000
高14	野中幼二	10,000	定8	立川岸夫	4,000	高40	宮城島清也	3,000	高18	堀池良雄	1,000
高15	山田寿	10,000	中13	渡辺正司	3,000	高43	大塚誠一	3,000	高19	八木孝男	1,000
高15	伊藤義亮	10,000	中19	柴田武史	3,000	高43	児玉教仁	3,000	高20	山梨直久	1,000
高15	斉藤(斉藤)賀子	10,000	中21	長島範明	3,000	高44	高田雄生	3,000	高20	富部(武井)洋子	1,000
高19	遠藤(古牧)時枝	10,000	中21	桜井(志田)恒久	3,000	高44	八木康洋	3,000	高20	山寺静夫	1,000
高19	菊地(望月)博	10,000	高4	杉山栄一	3,000	高44	吉村峰仙	3,000	高21	黒瀬幸三郎	1,000
高19	今沢(藤波)久美子	10,000	高5	熊谷眞太郎	3,000	高45	市川(中村)真理子	3,000	高22	栗田忠裕	1,000
高20	大石泰明	10,000	高7	青山泰晃	3,000	高48	戸田(福島)かおり	3,000	高23	鴻井(小林)緑	1,000
高21	香川佳廣	10,000	高8	大高(望月)貞男	3,000	高52	大庭崇彦	3,000	高23	柴田昇	1,000
高22	鈴木庸夫	10,000	高8	福井(山内)ふみ江	3,000	高56	福地健祐	3,000	高24	田中照二	1,000
高23	望月てる代	10,000	高8	持鋸一男	3,000	高67	水島恵	3,000	高27	小田(宮田)美智子	1,000
高23	社本一宏	10,000	高8	戸田敏夫	3,000	定3	渡辺良夫	3,000	高27	西ヶ谷嘉明	1,000
高23	大澤康生	10,000	高8	堀池(斉藤)裕子	3,000	定4	勝澤茂茂留	3,000	高28	山内康弘	1,000
高24	大澤恒夫	10,000	高8	佐藤すみ子	3,000	高3	篠崎長文	2,000	高29	増田(瀧)恵子	1,000
高25	石田(望月)ひとみ	10,000	高8	瀧進	3,000	高4	深沢克生	2,000	高29	川崎政信	1,000
高25	飯田悦郎	10,000	高9	高木重春	3,000	高6	松井一雄	2,000	高29	永井正教	1,000
高26	大橋弘幸	10,000	高9	丹羽捷介	3,000	高7	田伏康宏	2,000	高29	山梨(渡辺)久見子	1,000
高27	田村義晴	10,000	高10	吉岡(中村)絢子	3,000	高8	橋本(長阪)紀子	2,000	高29	山梨光司	1,000
高27	渡辺正人	10,000	高10	笠井信道	3,000	高8	鈴木實	2,000	高30	増井淳	1,000
高28	比護慎一	10,000	高10	木村猛志	3,000	高9	鍋田忠彦	2,000	高36	今川拓郎	1,000
高28	小田切祥治	10,000	高10	池上龍雄	3,000	高9	福本利幸	2,000	高37	金子義一	1,000
高29	八木規之	10,000	高10	大橋弘明	3,000	高10	千々岩(徳永)寿美子	2,000	高37	望月温子	1,000
高30	村上牧子	10,000	高11	馬場(田島)米子	3,000	高10	鳥羽(大橋)郁恵	2,000	高37	宿谷紫	1,000
高33	岩崎直巳	10,000	高12	前川旭	3,000	高11	川島孝一	2,000	高40	秋山武広	1,000
高34	瀧敏晃	10,000	高12	内藤規	3,000	高11	小澤(村岡)洋子	2,000	高41	佐野可奈	1,000
高34	杉山(北村)文乃	10,000	高12	高山(三宅)シズエ	3,000	高11	金山節男	2,000	高41	庭野(宮城島)知子	1,000
高36	杉本健	10,000	高12	松山賢三	3,000	高12	遠山茂樹	2,000	高50	橋本卓也	1,000
高38	藤池智則	10,000	高13	花崎新司	3,000	高12	鈴木敏朗	2,000	高52	水谷昌平	1,000
高48	赤堀亘	10,000	高13	末石高之	3,000	高12	宮城島安宏	2,000	高54	富部真芳	1,000
高53	柳澤亜弓	10,000	高15	田村(児玉)紀子	3,000	高13	小川光雄	2,000	高54	吉田大	1,000
定3	漆畑(武田)幸子	10,000	高15	松永幹也	3,000	高14	青木猛	2,000	高55	堀田健郎	1,000
定4	高山英夫	10,000	高15	大石勝	3,000	高14	池上(西子)和枝	2,000	高56	石川(福地)愛子	1,000
定10	遠藤(石川)一幸	10,000	高15	志田幸司	3,000	高14	池谷(池ヶ谷)靖弘	2,000	高58	瀧綾巳	1,000
高5	吉川(貝沼)淑子	8,000	高15	上西(坂本)明子	3,000	高15	川口彰	2,000	高59	中村且樹	1,000
高6	遠藤日出夫	8,000	高15	尾崎(白石)雅代	3,000	高16	板倉(大石)恵三子	2,000	高60	望月美希	1,000
高11	彦坂勝之	8,000	高17	長谷川恭道	3,000	高16	大竹信徳	2,000	高60	松永真実	1,000
高11	山梨豪之	8,000	高17	石原宏	3,000	高18	鍋倉(戸田)伸子	2,000	高61	納本和寿	1,000
高15	中澤(大石)和枝	8,000	高17	杉田典夫	3,000	高18	山本(渡辺)町代	2,000	高70	近藤蒼	1,000
高18	望月庄吉	8,000	高18	久保田民雄	3,000	高21	榎田眞司	2,000	高71	西澤宏隆	1,000
高19	松下正巳	8,000	高18	後藤恭介	3,000	高21	笠井貢	2,000	高72	杉山周政	1,000
高26	鈴木一正	8,000	高19	堀口実	3,000	高22	五島義洋	2,000	高73	柳原優太	1,000
高28	川田康夫	8,000	高19	久保田明仁	3,000	高23	植野誠之	2,000	定20	川島(山本)静子	1,000
高32	西野宏治	8,000	高20	福石政行	3,000	高24	牧田隆明	2,000			
高34	望月啓伸	8,000	高20	細池(鈴木)環	3,000	高25	濱崎加穂子	2,000			
高34	浅井大吾	8,000	高22	渡邊高秀	3,000	高27	望月稔之	2,000			
高50	谷澤進	8,000	高22	三田保則	3,000	高27	渡辺敏一	2,000			
高34	望月泰朗	7,000	高22	山梨孝	3,000	高28	伏見孝信	2,000			
高13	宮前雅晴	6,000	高23	川口(小楠)知子	3,000	高29	川口公義	2,000			
高20	藤吉波竹	6,000	高23	川口悟	3,000	高30	黒田(小川)まり	2,000			
高3	羽部曠	5,000	高23	久保田和雄	3,000	高30	上重達夫	2,000			
高3	岡村禮次	5,000	高23	石川裕章	3,000	高31	田中俊也	2,000			
高4	石垣喜四郎	5,000	高23	市川篤司	3,000	高33	杉浦悦志	2,000			





- |                |                |                  |                |                              |               |
|----------------|----------------|------------------|----------------|------------------------------|---------------|
| 高24普 片瀬昌孝      | 高27普 黒田薫       | 高30普 小倉正稔        | 高34普 杉山(北村)文乃  | 高41普 佐野可奈                    | 高54普 寺尾和容     |
| 高24普 杉山博章      | 高27普 小長井清      | 高30普 佐々木睦雄       | 高34普 瀧敏晃       | 高41普 杉山豪                     | 高55普 窪田亜希     |
| 高24普 田中照二      | 高27普 齋藤敦       | 高30普 鈴木(杉山)知子    | 高34普 望月啓伸      | 高41普 鈴木洋則                    | 高55普 堀池由季子    |
| 高24理 伊藤嘉奈子     | 高27普 鈴木健悟      | 高30普 福井(滝)智秋     | 高34普 関口(川村)祐子  | 高41普 野崎(宮城島)知子               | 高56理 福地愛子     |
| 高24理 齋藤満       | 高27普 藤山英春      | 高30普 根本雅章        | 高34普 望月保広      | 高41普 小笠原憲                    | 高56理 福地健祐     |
| 高25普 香川(伊藤)八千代 | 高27普 小田(高田)美智子 | 高30普 増井淳         | 高34理 鈴木晃仁      | 高41普 宮崎(兵庫)佐和                | 高57理 原裕訓      |
| 高25普 高橋(岩間)きよみ | 高27普 村上嘉章      | 高30普 松浦吉洋        | 高34理 望月泰朗      | 高41普 高澤都夫                    | 高58普 中川和哉     |
| 高25普 窪田(太田)奮夫  | 高27普 望月稔之      | 高30普 村上牧子        | 高35普 越水(岩城)律子  | 高41理 緑川新一                    | 高58普 川口洋希     |
| 高25普 片瀬昭臣      | 高27普 安松初雄      | 高30普 宇佐正則        | 高35普 無木健司      | 高42普 堀池洋充                    | 高58普 瀧澤太      |
| 高25普 木山喜博      | 高27普 渡辺敏一      | 高30普 若杉美恵子       | 高35普 佐藤芳健      | 高42普 望月伸裕                    | 高58理 望月康平     |
| 高25普 鈴木(北村)由美子 | 高27普 渡辺正人      | 高30普 設楽和宏        | 高35普 高山誠治      | 高42普 國持一真                    | 高59普 窪田一希     |
| 高25普 齊藤昌子      | 高27普 加藤(朝夷)弘子  | 高30普 杉山和寿        | 高35普 田口(伊藤)伸美  | 高42普 柚木隆志                    | 高59普 吉川(長田)留奈 |
| 高25普 鮫島俊彦      | 高27普 大石(大島)加代子 | 高30普 石井(田中)宏枝    | 高35普 本橋(大塚)智子  | 高43普 大家誠一                    | 高59理 堀(慶田)太郎  |
| 高25普 木下(杉本)智子  | 高27普 川井規由      | 高30普 百々昌孝        | 高35普 畑(榊原)由樹子  | 高43普 児玉教仁                    | 高59理 杉山恭平     |
| 高25普 田中満       | 高27普 蓮實(佐野)美智子 | 高30普 安永親生        | 高35普 中西一泰      | 高43普 望月正貴                    | 高60普 望月美希     |
| 高25普 内藤嘉彦      | 高27普 毛塚(谷)香恵子  | 高30理 赤倉(鈴木)早苗    | 高35普 中野(望月)敦子  | 高43普 金澤(佐藤)祐理                | 高60普 松永真実     |
| 高25普 中川真佐志     | 高27普 西ヶ谷嘉明     | 高30理 稲葉(鈴木)弘文    | 高35理 原田昌樹      | 高43普 内藤岳彦                    | 高61普 納本和寿     |
| 高25普 西子好之      | 高27普 粉川(伊川)美佐子 | 高30理 松永正之        | 高35普 森(志田)和子   | 高43普 堀池一司                    | 高62普 川口直希     |
| 高25普 畑政宏       | 高27普 林俊夫       | 高30理 池田和夫        | 高36普 杉本健       | 高43普 望月重宏                    | 高62普 浅井俊輔     |
| 高25普 濱崎加穂子     | 高27普 村上嘉章      | 高30理 杉山(松本)奈於美   | 高36普 杉山(田村)みゆき | 高44普 浅葉(池田)名津美               | 高63普 中野大祐     |
| 高25普 石切山(原)佳子  | 高27普 平野(八幡)裕子  | 高31普 伊賀崎(小池)順子   | 高36普 中村真由美     | 高44普 後藤(小川)直子                | 高63普 古谷太一     |
| 高25普 伏見昌記      | 高27理 田中洋       | 高31普 田中俊也        | 高36普 山田雄生      | 高44普 中野雄生                    | 高64普 赤堀真理     |
| 高25普 土井(堀池)俊彦  | 高27理 田村義晴      | 高31普 木村雅和        | 高36普 渡邊久寿      | 高44普 吉村峰仙                    | 高64普 児玉祐樹     |
| 高25普 村松謙一      | 高27理 長嶋廉仁      | 高31普 杉山誠         | 高36普 大滝吉紀      | 高44普 梅田信                     | 高66普 吉田恵二     |
| 高25普 内山崎博之     | 高27普 高野真琴      | 高31理 鈴木(早川)裕子    | 高36普 増田郁人      | 高44普 若崎(中田)優子                | 高67普 水鳥憲      |
| 高25普 飯田正孝      | 高27理 栗田宣彦      | 高31普 赤堀(望月)美里    | 高36普 山田(木曾)美登里 | 高44理 八木康洋                    | 高67普 清水大海     |
| 高25普 木村(宇佐美)華江 | 高27理 八木寿彦      | 高31理 鈴木(声川)祐子    | 高36普 中尾忠基智     | 高45普 市川(中村)真理子               | 高67普 武田瑛二     |
| 高25普 笠井幸治      | 高28普 有澤啓介      | 高31理 曾根智史        | 高36普 増田郁人      | 高45普 中村敦臣                    | 高68普 小松万留美    |
| 高25普 加藤勝也      | 高28普 川口徹       | 高31理 曾根智史        | 高36理 今川拓郎      | 高45普 伊藤(川嶋)照世                | 高68理 横地泰樹     |
| 高25普 村山(木村)仁美  | 高28普 田島(齊藤)由美子 | 高31理 田島武彦        | 高36理 植田宏       | 高45普 小川康則                    | 高68理 石崎志歩     |
| 高25普 久保田(小林)徹雄 | 高28普 渋谷真久      | 高32普 岡崎正人        | 高36普 澤田傑       | 高45普 奥(澤田)育子                 | 高70理 近藤善      |
| 高25普 齊藤茂寿      | 高28普 杉山(杉山)祐子  | 高32普 小林浩一        | 高37普 遠藤雅裕      | 高45普 萩野貴子                    | 高70理 石崎真帆     |
| 高25普 志田秀樹      | 高28普 杉山昌章      | 高32普 鍋田和宏        | 高37普 太田昌和      | 高45普 望月正道                    | 高71普 西澤 宏隆    |
| 高25普 島村一志      | 高28普 比護慎一      | 高32普 西野宏治        | 高37普 金子義一      | 高45普 望月(望月)夕起子               | 高71普 浅見 佳首    |
| 高25普 谷藤(杉山)裕貴子 | 高28普 伏見孝信      | 高32普 植松徹         | 高37普 菅野高明      | 高45理 中嶋(秋澤)美帆                | 高72普 長嶋康晴     |
| 高25普 坪井寿英      | 高28普 杉谷(松井)敦子  | 高32普 漆畑敬         | 高37普 宿谷紫       | 高46普 杉山健一                    | 高72普 杉山周哉     |
| 高25普 徳永英男      | 高28普 山内康弘      | 高32普 大石守政        | 高37普 望月温子      | 高46普 魚谷貴洋                    | 高72普 宮野雄貴     |
| 高25普 仁科修       | 高28普 生島(稲葉)景子  | 高32普 影山慎哉        | 高37普 相澤寿憲      | 高46普 望月健志                    | 高72理 山田祐生     |
| 高25普 原佳嗣       | 高28普 西ヶ谷和彦     | 高32普 河瀬晃一郎       | 高37普 川井田智英     | 高46普 内田(望月)美生子               | 高72理 野尻将太     |
| 高25普 牧田博之      | 高28普 萩原一和      | 高32普 杉田広道        | 高37普 齋藤浩也      | 高46理 浅野(進藤)さやか               | 高73普 中川隆誠     |
| 高25普 松田壽久      | 高28普 山田一雄      | 高32普 佐野(持塚)恵子    | 高37普 新村浩       | 高47普 田中宏和                    | 高73普 牧之瀬秀真    |
| 高25普 真野達夫      | 高28普 油井昭宏      | 高32普 望月一頼        | 高37普 足立(杉山)恵子  | 高47普 松永宗和                    | 高73普 柳原優太     |
| 高25普 大島(水上)洋子  | 高28理 川田康夫      | 高32普 森(望月)弘      | 高37普 田村憲       | 高47普 村上志穂                    | 高73理 柴山優羽     |
| 高25普 村松(村松)敦子  | 高28理 村松康弘      | 高32普 山西治男        | 高37普 相澤(鍋田)宏代  | 高47普 ECKERT(MOCHI ZUKI)ERIKO | 定3 漆畑(武田)幸子   |
| 高25普 農田(望月)久留巳 | 高28理 義永隆       | 高32普 渡邊勝         | 高37普 木本(宮城島)嘉  | 高47普 鈴木(伊藤)嘉奈子               | 定3 渡辺良夫       |
| 高25理 深澤光       | 高29普 深澤(伊東)裕子  | 高32理 望月雅俊        | 高37普 山梨泰       | 高47普 馬場恵子                    | 定4 勝澤高茂留      |
| 高25理 石田(望月)ひとみ | 高29普 大石孝彦      | 高32理 望月岩井(神岡)泰次郎 | 高37理 石和(原)万美子  | 高47普 山本(上村)直子                | 定4 高山英夫       |
| 高25理 土屋政仁      | 高29普 川口公義      | 高33普 岩崎直巳        | 高37理 田中正彦      | 高47普 杉本守                     | 定5 石川雅一       |
| 高25理 東出直巳      | 高29普 内藤(北村)嘉子  | 高33普 漆畑勝之        | 高37普 國弘(栗田)尚子  | 高47普 深澤陽一                    | 定5 片平雅也       |
| 高25理 藤井秀幸      | 高29普 田中章       | 高33普 寺田(大滝)由起子   | 高38普 利根川(長澤)初美 | 高47普 山田雅士                    | 定5 千葉博司       |
| 高26普 大橋弘幸      | 高29普 永井正教      | 高33普 藤池智則        | 高38普 藤池智則      | 高48普 赤堀 聖                    | 定5 藤牧宏        |
| 高26普 落合克弘      | 高29普 近藤(長沢)希久衣 | 高33普 寺田(大滝)由起子   | 高38普 青木強       | 高48普 赤堀 聖                    | 定5 石岡秀幸       |
| 高26普 窪田靖志      | 高29普 杉山(村上)春子  | 高33普 川崎豊信        | 高38普 藤田智則      | 高48普 藤元(大石)勢津子               | 定5 白鳥勝治       |
| 高26普 小池満弘      | 高29普 望月広愛      | 高33普 坂本直史        | 高38普 山梨泰       | 高48普 戸田(福島)かおり               | 定6 石岡(近藤)良子   |
| 高26普 坂本有三      | 高29普 八木規之      | 高33普 杉浦悦志        | 高38普 小山悟       | 高49普 村上英士                    | 定7 佐野(岸山)百々代  |
| 高26普 杉山はつこ     | 高29普 山西勇       | 高33普 瀬戸裕一        | 高38理 伊賀弘三      | 高50普 坂田正司                    | 定8 永野幸三郎      |
| 高26普 鈴木一正      | 高29普 中野(天野)菜穂子 | 高33普 松原広幸        | 高38理 前田浩寿      | 高50普 橋本卓也                    | 定8 寺尾慎二       |
| 高26普 田中恵三      | 高29普 井上勝之      | 高33普 阪本(吉田)弾正    | 高39普 齋藤誕       | 高50普 浅井裕貴                    | 定8 内藤勉        |
| 高26普 牧内祐輔      | 高29普 黒澤(大原)有美子 | 高33普 石渡勝         | 高39普 望月英生      | 高50理 芹澤慈子                    | 定8 平岡清貴       |
| 高26普 大石一夫      | 高29普 川崎信       | 高33普 神戸勉         | 高39普 伊丹淳       | 高50理 久田純                     | 定10 遠藤(石川)一幸  |
| 高26普 粉川克彦      | 高29普 河嶋格       | 高33普 佐藤誠         | 高39普 小松丈洋      | 高50理 高山昇一                    | 定10 望月清治      |
| 高26普 渡藤和彦      | 高29普 川島幸久      | 高33普 下平寛         | 高39普 長谷川光治     | 高50理 岩澤洋                     | 定11 成岡(若辺)芳子  |
| 高26普 塩崎克彰      | 高29普 萩原(斎藤)千浪  | 高33普 杉山統浩        | 高39理 浅野美礼      | 高51理 岩崎洋輔                    | 定11 杉山賢       |
| 高26普 白川和彦      | 高29普 関矢照夫      | 高33普 田口哲也        | 高40普 秋山武広      | 高51理 北島和登                    | 定12 木村徳幸      |
| 高26普 吉野一成      | 高29普 高木強       | 高33普 山田幸之助       | 高40普 長尾(下出)明美  | 高52普 水谷昌平                    | 定18 漆畑誠之助     |
| 高26理 石神直之      | 高29普 増田(瀧)恵子   | 高33理 池田伊知郎       | 高40普 瀧戸宏一      | 高52普 大庭崇彦                    | 定22 神尾実       |
| 高26理 加藤智久      | 高29普 古谷(田中)春代  | 高33理 齋藤弘二        | 高40普 宮城島清也     | 高52普 伊豆川兼悟                   | 定34 望月妥美      |
| 高26理 酒井(小島)彩子  | 高29普 富永英和      | 高33理 松浦由美子       | 高40普 山内将矢      | 高53普 藤ヶ谷宗志                   | 定57④ 夏目都美     |
| 高26理 勝山(鈴木)謙太郎 | 高29普 中野和明      | 高33理 山口正雄        | 高40普 西田(石川)真実  | 高53普 柳澤重司                    | 定70③ 夏目光晴     |
| 高27普 市川淳       | 高29普 山梨光司      | 高33理 萩原真         | 高40普 吉田(諏訪)澄子  | 高53理 堀池弘次郎                   | 定70③ 望月颯人     |
| 高27普 片山(江川)和香枝 | 高30普 石川真理子     | 高34普 浅井大吾        | 高40普 望月泰斗      | 高54普 飯塚麻衣                    |               |
| 高27普 糠谷(大澤)温子  | 高30普 上重達夫      | 高34普 稲野智成        | 高40普 望月一成      | 高54普 窪田冬希                    |               |
| 高27普 大石(片平)裕子  | 高30普 上田毅       | 高34普 柏原智子        | 高40普 山本浩史      | 高54普 井上慎介                    |               |
| 高27普 窪田郁子      | 高30普 黒田(小川)まり  |                  | 高40理 伊澤淳       |                              |               |

## 編集後記

アドバイス、ご協力くださった同窓生のみなさん、先生方ありがとうございました!

懇親会幹事学年が中心になり会報誌を作成することになって4年目。昨年、先輩方がマニュアルを整備してくださったお陰でとても機能的に作業が行えました。編集作業を通して多くの同窓生の皆様と交流できたこととても嬉しかったです。是非、皆様とリアルにお会いできる日が来ることを楽しみにしております。皆様、来年度も引き続きご協力をお願いします。

(編集委員長 八木宏晃)

編集委員 高40回 甲石收馬・杉山律子・鈴木恵子・宮城島誠也・村松真紀  
 高41回 青野寿代・今村光宏・小笠原憲・奥原弥生・笠井佳子・鈴木洋則・谷内麻子・谷津貴志・西ヶ谷力哉  
 高42回 川口名津子・豊田邦和・増田結花・望月一弘・八木裕子  
 校内幹事 望月正貴(高43回)  
 印刷 株式会社ニシガイ  
 デザイン制作 823design 利根川初美(高38回)  
 編集委員長 八木宏晃(高41回)

同窓会報誌へのご寄稿、ご感想、ご意見等はメール・FAX・郵便などでお寄せください。

●メール info@shimizu-higashi.com

●FAX (清水東高事務局) 054-366-7685

みなさまと共に明日を創る  
鈴与グループ

私たちは200年を超える歴史と約140社のグループ会社で、  
物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。



鈴与株式会社

www.suzuyo.co.jp

地域とともに お客さまとともに



清水銀行

<https://www.shimizubank.co.jp>

**INABA いなば食品株式会社**

健康・自然・本物・安心・環境をコンセプトに、  
植物油を使用せず、野菜スープと富士山溪の  
ナチュラルミネラルウォーターで仕上げています。

いなばライトツナ  
スーパーノンオイル

24期生 稲葉 敦央



ホームページ

<https://www.inaba-foods.jp>

静岡本社・工場

〒421-3104 静岡県静岡市清水区由比北田114-1

TEL 054-375-3111

**IAI**  
Quality and Innovation

工場の自動化に役立つロボットを作っています



タッチパネルの検査

自動車部品の組立て

医療機器の組立て



株式会社 **アイエイアイ**

本社 〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽577-1

TEL 054-364-5301 (代) FAX 054-364-5182

国内営業拠点全 29 箇所 / 東京・大阪・名古屋他  
海外営業拠点全 7 箇所 / アメリカ、ドイツ、中国他